

令和 7 年度第 1 回今治市水道事業経営審議会会議録

- 1 日 時 令和 7 年 5 月 29 日（木） 午後 2 時 00 分～午後 3 時 23 分
- 2 場 所 高橋浄水場 大会議室
- 3 議 題 財政シミュレーション・経営戦略見直し案について
- 4 出席者

会長 内藤委員
副会長 浅井委員
委員 玉田委員、森田委員、織田委員、山本委員、矢野委員、越智委員、
渡邊委員
事務局 重松 上下水道部長、濱西 上下水道政策局長
鳥生 水道総務課長 中川 水道工務課長
水道総務課職員 6 名 水道工務課職員 2 名

事務局

(事務局からの冒頭挨拶)

会長挨拶

事務局

今治市水道事業経営審議会規程の規定により、議事進行について会長へ依頼。

会長

傍聴の有無及び欠席委員の確認。

財政シミュレーションと経営戦略見直し案について、事務局に説明を求める。

事務局

(資料説明の前に、令和6年度第2回の会議での委員の意見等に対する対応の説明)

会長

事務局の説明について各委員の意見を求める。

副会長

借入期間、最近の金利について、説明を求める。

事務局

一番古い借入は、3.8%や4.3%というのがあり、最近まで低金利であったが、償還期限が長期のため、以前の高い金利のものを償還している状況です。

副会長

106億円が1年を超える企業債で、償還が20年だと、ちょうど計算が合うが、もっと長いものがあるということですか。

事務局

企業債の償還期間は一律ではなく、20年のものも、40年のものあり、40年の場合は、5年据置です。

副会長

その時その時で、最も負担が軽くなるような選択をして、企業債を借入しているという認識でいいですね。

事務局

そうです。

会長

他に質問を求めるも委員からの質問が無かったため、事務局へ説明を求める。

事務局

(財政シミュレーション・経営戦略見直し案についてP.2～P.7説明)

会長

事務局の説明について各委員の意見を求める。

副会長

9.7%で、やむなしという気持ちはあります。一方で、9.7%を7回繰り返すと大体倍になります。市民の理解が得られるのか、難しいと思います。

D XやA I等を活用して経費削減しているというようなアピールしていくと、市民の理解が得られるのではないかと思います。

また、年金生活者に対して、どう配慮するかという点も考えて貰いたい。

事務局

水道事業の費用は、半分以上が減価償却費で、経営改善を進めたとしても減らすことができない経費です。導入できるものは導入していき、工夫を凝らして、コスト削減に努めていきます。

また、最低限の生活者への配慮ですが、料金体系の中で配慮したいと考えています。

会長

最後のことについては、料金体系を見直すことで対策を考えるということでしょうか。

事務局

逡増型や基本水量付き、用途別を続けるということで配慮していきます。

A委員

市としては9.7%にしたいのですが、個人的には8.3%のままにならないかと思っています。8.3%にした場合、支障が出てくるということですか。

事務局

8.3%改定では、資金残高が減っていき、令和22年度は収益の3か月分の8.3億円しかなく、保有する運営資金が途切れそうな状況が見えます。運営資金を確保しながら企業債を減らしていこうという考えのもと、8.3%では心もとないと考えていますので、今回9.7%を示したものです。

会長

9.7%の改定だと令和14年の一番低いときでも6ヶ月分、これ位あれば、資金残高としてはやっていけるという理解でいいですか。

事務局

そうです。

会長

他に質問を求めるも委員からの質問が無かったため、事務局へ説明を求める。

事務局

(財政シミュレーション・経営戦略見直し案についてP.8～P.13説明)

会長

8.3%改定の場合の資金残高も、プラスが続いていますが。

事務局

8.3%の場合の資金はずっと減っていきます。令和17年度には9億7,000万円の資金残高となり、収益収支の推移としては、2億や3億の黒字で推移するというシミュレーション結果です。赤字にはならないけど、資金残高が少なくなり、運営自体は苦しいですが、資金ショートではないという見通しです。

会長

9ページから11ページまでに表とグラフを用意していますが、説明を省略していますが。

事務局

物価高騰の条件での試算結果ですが、9.7%改定でも資金が令和15年で消えてしまう等、物価高騰の条件がきつ過ぎるというところもあり、また、今後の物価の推移がはっきり予測出来ないで、「維持管理費の毎年1%増」で試算した9.7%改定を採用したいということです。物価高騰による試算結果を採用しなかったということで、説明を短くしています。

B委員

水道事業は、物価高騰でどのような影響を受けますか。

事務局

電気料金やガス料金、人件費等の維持管理経費が上がっています。建設改良も同様に、物の値段、人件費が上がっているということで、その結果、水道料金に影響します。

会長

水道は、処理費用もいるし、人件費や材料費の高騰があるから、適宜、水道料金を改定していかなないと、やがて破綻するということになります。我々には、応分の負担が求められています。

C委員

安いに越したことはないですが、物価高騰を考慮した計画は当然必要だと思います。9.7%だと、将来、相当厳しい状況になるという予測がありながらも、9.7%改定で良いのでしょうか。一市民としてはありがたいのですが、3年に一回の見直しで、何とかなるのでしょうか。

事務局

3年に一回、料金の検討をする機会がありますので、その時点で改定率を再検討していきたいと考えています。また、建設改良については、どうしても資金がなければ、借入を増やすことや、建設改良の計画を少し遅らせるという手段は取れるかと思います。

D委員

先ほどの説明を聞いて、納得できました。

会長

他に質問を求めるも委員からの質問が無かったため、事務局に説明を求める。

事務局

(財政シミュレーション・経営戦略見直し案についてP.14～P.15説明)

会長

事務局の説明について各委員の意見を求める。

B委員

社会的弱者への考慮があればと思っていましたが、既に考慮しているということなので、良いと思います。

会長

工業用の基本水量を残すことも、1つの弱者対策になる。また、通増型を続けるということのも弱者対策になるということです。

E委員

改定率を少しでも抑えていただけたらと思います。今日の説明で私は納得しましたが、市民の方にも良くわかるように、丁寧に説明をして貰ったらと思います。

事務局

水道料金の請求が2か月に一回なので、20 m³で使う方は678円上がって、少し高いと思われる方もいるかと思います。できるだけ分かりやすく説明をしたいと思います。

D委員

最近の色々な社会情勢の影響で、水道料金を上げないといけないのは、納得できましたが、上がる率はなるべく低い方が良くと思います。

会長

他に質問を求めるも委員からの質問が無かったため、事務局に説明を求める。

事務局

(財政シミュレーション・経営戦略見直し案についてP. 16～P. 17 説明)

会長

事務局の説明について各委員の意見を求める。

F委員

今治市の管路の耐震化は、現在何パーセントでしょうか。

F委員

能登半島地震では、耐震化がほとんどできていなくて、あのような悲惨な状況になりました。市民に、耐震化率も公表すれば、料金の値上げも納得して貰えるのではないかと思います。

事務局

基幹管路の耐震化率は、2024年3月時点で全国平均が42.3%です。

今治市の基幹管路の耐震化率は約56%ですので、全国平均よりは高い状況です。改定版水道ビジョンにおきましても、避難所や医療機関といった、より優先順位の高い施設への管路の耐震化を進めていく計画としています。

会長

今治市が影響を受ける大きな地震は、どの辺りが震源地と考えていますか。

事務局

南海トラフを震源とした中規模の地震ですと 20 年以内に 80%の確率となります。中央構造線は数千年、安芸灘などの直下型については、100 年周期と言われているので、一番影響を受けるのは、南海トラフということになります。

B 委員

たくさんの意見が出ましたが、経営戦略に反映されるのでしょうか。

事務局

経営戦略の説明をしたのは、料金と経営戦略は表裏一体のもので、見る角度が違います。水道ビジョンも同様です。ここでいただいたご意見については、反映できるものについては経営戦略の中に取り入れて、見直しをしたいと考えています。

会長

経営改革が進んでいき、何とか費用の上昇を抑えることができればと思っています。

副会長

国交省から「上下水道 D X 技術カタログを掲載する技術報告として」という記事が出ております。国も上下水道 D X 技術の開発に向けて、前向きに検討しているようですので、この辺りも反映して貰いたいと思っています。

A 委員

水道事業についても、専門家やコンサルタントに診断してもらって業務改善をするという予定はあるのでしょうか。

事務局

必要に応じて、民間の経営コンサルタントに相談したいと考えています。

A 委員

水道料金は、上がるのは仕方ないですが、少しでも経営改善して努力しているということを市民に見せれば、理解も得られると思います。

G 委員

市民にも、水道はたくさんの費用をかけて経営しているというアピールをすることは必要だと思います。もう一点は、市民に、常日頃から水道使用量を考えて節水して欲しいということを P R したら良いのではないかと思います。行政側の力も借りながら、水道会計の健全化を目指すのも必要じゃないかと思います。

事務局

喝水になったら、お願いして節水をしていただくのですが、水が豊富にあるときは、水道水を多く販売し、売上を増やしたいというのが我々の考えです。

会長

他に質問を求めるも委員からの質問が無かったため、9.7%の改定の上承を求め、全委員の上承を得る。

会議録の署名について、山本委員へ依頼し、上承を得る。

連絡事項等について事務局へ説明を求める。

事務局

次回の審議内容、日程について説明。

会長

(議事終了の挨拶)

事務局 内藤会長、山本委員に対し会議録へのご署名を依頼。

午後 3 時 23 分 閉会